

中学校
英語科

「いわてスタンダード」及び 「Gアップシート」の改訂について

中間報告

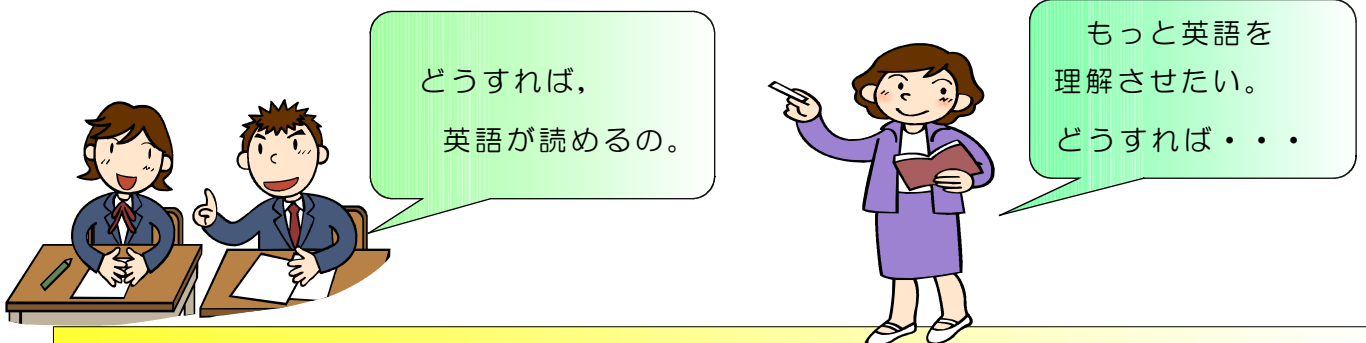
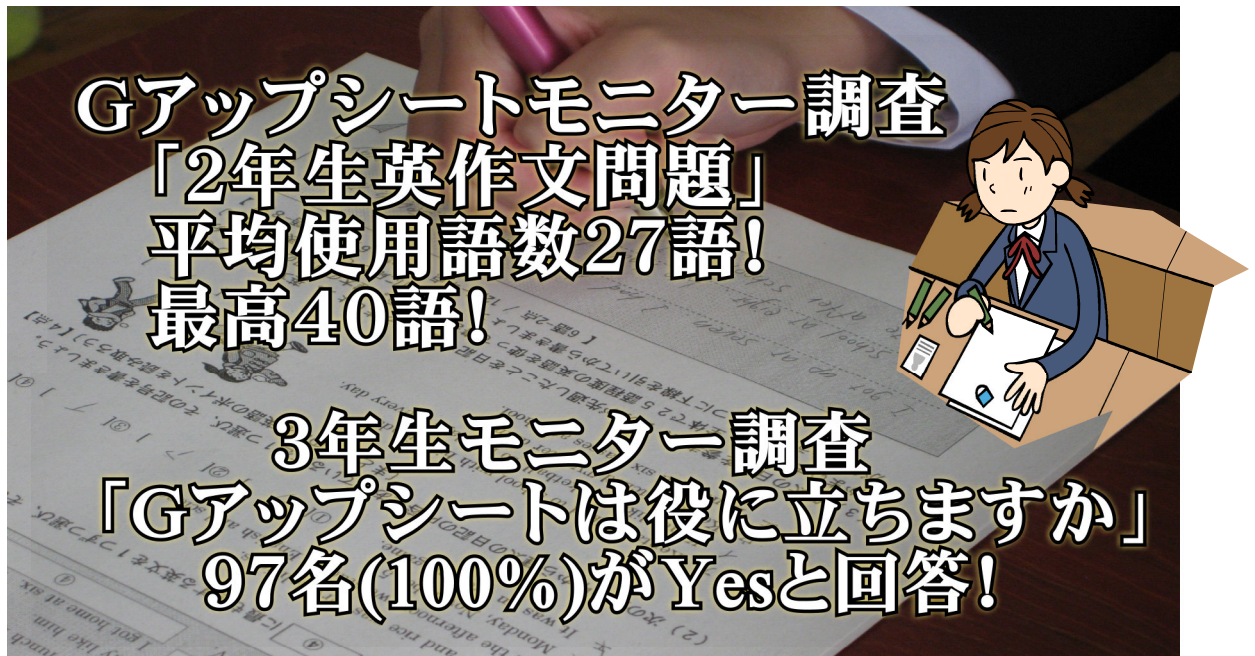
【担当者】石積康弘 遠山秀樹 上柿 剛

【問い合わせ先】

TEL 0198-27-2735 FAX 0198-27-3562

E-mail kyouka-r@center.iwate-ed.jp

Gアップシートの挑戦 岩手の中学生は英語ができる！



Gアップシートがこの願いを叶えます!
次ページで紹介する3つの試みが、
大きな効果を生みました!

読める!

- 【長文問題(350語)】
- 【解答時間(15分)】
- 【3年生30名の正答率】

上位群	82%
中位群	57%
下位群	47%
平均	68%

1 「読むこと」と「書くこと」を関連付けたシート構成!

設問(1)では黙読の視点を与え、速読の読み取りの習得を狙います。着実に概要把握の力が高まります。

書ける!

2年生(33名)【英文日記問題】	
平均使用語数	27語
20語以上の生徒	28名
3年生(34名)【意見文問題】	
平均使用語数	21語
20語以上の生徒	15名
最高語数	38語

Gアップシート 生徒の感想

97名中91名(94%)が、「取り組みやすい」と回答!

- ・初めてやったけど楽しくできた。
- ・英語の関心が強まった。
- ・面白い。またやりたい。
- ・読んでいて楽しく、飽きのこない問題でした。
- ・「宿題で使ってみたい」と思いました。
- ・英文に下線を引いてから書くのが楽しいし、やりやすかった。
- ・「何語」と指示があったので、そこまで書こうとがんばりました。
- ・「何語以上」がやる気が出て楽しかった。

3年英語科Gアップシート N0.69 (総合力を高めよう)

「400語程度の英語の文章」を読み取り、自分の考えを「まとまりのある文章」で表現しよう 【長文読解&自由表現問題④】

Class	No.	Name	[Points /30]	[Date
-------	-----	------	--------------	-------

【1】次の対話文は「英語を学ぶことは大切である」という意見について、英語の授業中に4人のグループで行った英語での討論(debate)の一部です。これを読み、あとの問いに答えましょう。【長文を読み取り、まとまりのある文章を書こう】

Yuji: English is important now. We can talk with people living in foreign countries. So, we should study English harder at school.
 Ruri: I agree with Yuji. If we can speak English, we may be able to do a lot of jobs. I want to go abroad and work with people in different countries. So I will study English harder than I do now.
 Miki: I don't think so. Japanese is a more important language for us. We must have our own ideas and opinions to talk about various things. We can do it if we study Japanese harder first. After that, we can study foreign languages.
 Koji: I think so, too. We live in Japan and speak Japanese every day. We have to try to use more beautiful Japanese.
 Miki: You are right! Many great Japanese people who went abroad in old days had very deep knowledge about their own language. They didn't speak any foreign languages. But thanks to the knowledge, they could learn a lot of things from foreign people. They were also able to tell foreign people about Japanese culture and history. They could communicate with them well.
 Koji: Yes. I have often heard of them.
 Yuji: I agree that it is important for us A . Languages are the most important means to put the people together.
 Ruri: Yes! We have to study both Japanese and English. We can learn a lot of things



「400語前後の長文問題」を30シート作成!

物語文、説明文、手紙、メール、日記、伝記、レシピ、スピーチ、ガイドブック

knows thanks to ~: ~のおかげで
 come ~ together: ~にまとめる communicate: 意思疎通する, 理解し合う
 【340語使用(黙読目標Time:5分)】

(1) 討議の内容を読み、4人の意見を下の表にまとめましょう。意見のポイントとなる大切な英文1文を本文から抜き出して書きましょう。【まとまりのある文章の大切なポイントを読み取る力】

Agree / Disagree	Name	Their Opinions
Agree	Yuji	We can talk with people living in foreign countries.
Agree	Ruri	②
①	Miki	We must have our own ideas and opinions to talk about various things.
Disagree	Koji	③

*②③は紙面の都合で省略

(4) 下線部、Many great Japanese people who went abroad in old days の1人に岩手が生んだ偉人の新渡戸稲造がいます。次の英語は歴史に残る彼の有名な言葉です。彼はどのような願いを込めていたのでしょうか。あなたの考えを日本語で書きましょう。【4点】

Nitobe Inazo: I want to be a bridge over the Pacific Ocean. [the Pacific Ocean: 太平洋]

(5) あなたは「Studying English is important.」という意見に対して、どのように思いますか。賛否の理由も入れ全体で30語程度の英語で書きましょう。英文の数はいくつでもかまいません。【15語-4点 /20語-6点 /30語-8点】

()語

設問(4)では、日本語での解答により、内容理解のメタ認知を図り、その理解を設問(5)の30語の英作文に活用します。英作文では「本文中の使いそうな英文3つに下線を引いてから」書き始めます。それが書くことのフォームを作ります。語数を指定することで、意欲も高めます。(Gアップシート問題参照)

2 豊富な問題数!

1年生80シート、2年生80シート、3年生100シート!
 (3年生「基礎編25シート、応用編40シート、総合編35シート」)

3 ステップアップする3部構成!

- ①「基礎を固めよう」 該当学年の新出表現と語法を、豊富な「語順整序」の問題で定着!
- ②「応用力を高めよう」 場面に応じた表現練習と100語~200語程度の読み物で読解力の習得!
- ③「総合力を高めよう」 250語~400語程度の読み物と30語程度の英作文で表現力を育成!

Gアップシート 先生方の感想

13名中13名(100%)が、「大変役に立つ」と回答!

- ・下位の生徒は興味を持って取り組めて、上位の生徒も、「自分のレベルを上げたい」と思える問題になっている。
- ・課題である「読む」「書く」の力が絶対につくと思う。
- ・学年で「学力向上」が課題で、家庭学習の質の変更を求められているので、早速使ってみたい。
- ・下位の子が元気になる教材です。たくさん使いたい。
- ・「読むこと」から「書くこと」への手立てが段階的に組まれていて、大変有効だと思いました。

いわてスタンダード

Gアップシート

平成24年度から施行される中学校学習指導要領と、国立教育政策研究所が作成した評価規準の設定例を基に、各種調査から得られた岩手の中学生の学習課題の解決に向け「岩手の中学生に身に付けさせたい力」を柱に作成された指導目標。「授業・単元・年間の到達目標」を、数値目標とともに明示しました。生徒の学力、授業の振り返り、取り組むべき重点などを確認できます。

「いわてスタンダード」に設定された「岩手の中学生に身に付けさせたい力」の定着度、到達度を確かめる問題です。「身に付けさせたい力」を複数のシートで繰り返し練習できるように問題を配列。『基礎を固めよう、応用力を高めよう、総合力を高めよう』の3部構成です。今回の改訂で問題数も大幅に増加!! 岩手の学力課題対策に抜群の効果。

活用方法

〔いわてスタンダードの活用〕

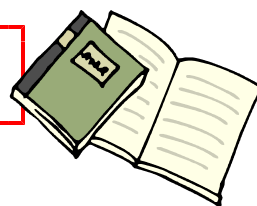
- 自分の授業改善や生徒の学力向上の指標として。
- 年間指導計画や単元構想、授業の目標設定として。

〔Gアップシートの活用〕

シートはファイリングし、解答はノートに記入。
「繰り返して何度も書く方法」を推奨します。

- 授業のワークシート作成の資料として。
- 授業の帯活動での速読教材、英作文教材として。
- 定期テストや実力テスト作成の資料として。
- 授業や学期の形成的評価として（初見の長文問題）。
- 生徒の自学用の教材として。

（朝学習、家庭学習、週末課題、長期休業中の宿題、受検対策など）



著作権は岩手県立総合教育センターにありますが、アレンジ、コピーなど、ご自由にお使いください。

Shall we change with G-up sheet?

作成した「いわてスタンダード」と「Gアップシート」については、当センターwebページ(岩手県立総合教育センターwebページ<http://www1.iwate-ed.jp/>)と岩手教育情報交流ネットに掲載する予定です。平成24年3月に中学2年用と中学3年用を公開。平成24年4月に中学1年用を公開。完成版は平成25年4月以降、CD-ROM等で各中学校に配付予定です。なお、本文中の正答率、アンケート結果は矢巾町立矢巾中学校生徒97名のモニター調査のデータです。